



U29プロジェクト、始動。

VISION対話の中で挙がった「所属を越えて、同世代で話せる場が欲しい」との声から、若手職員が事業所の枠を越えてつながるU29（アンダー29）プロジェクトが始動しました。

まずは、2025年12月に3日間に分けてワークショップを開催し、計56名の若手職員が参加。自身の体験や日々の仕事について対話を重ね、所属や職種を越えたつながりを感じる時間となりました。今後は、1月より開始した個別のインタビューを経て、2026年度からの活動を考えていきます。対話を通じて生まれたつながりを大切にしながら、プロジェクトの広がりや各拠点での若手職員の活躍が期待されます。

＼ 2025年12月 /

ワークショップ

横のつながりづくり



＼ 2026年1月 /

インタビュー

20代職員の“今”を知る

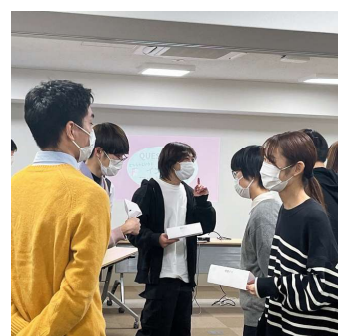


＼ 2026年度～ /

活動

法人をより良くしていく

ワークショップ後、参加者からは同世代との対話をきっかけに、様々な声が寄せられました。「協会にこんなにも同世代の職員がいることを知り、心強く感じた」「仕事のことも日常のことも、リラックスした雰囲気の中で話すことができた」といった感想からは、ワークショップがあたたかく、安心して過ごせる場であったことがうかがえます。普段はなかなか交流のない他施設や事業所、他職種の話に触れ、新たな刺激や気づきを得た参加者も多く、同世代の仲間とつながることで、これからの仕事への前向きな気持ちが高まったという声も聞かれました。働く場所や職種を越えて、それぞれが大切にしている想いや悩みを分かち合う、心あたたまるひとときとなりました。



腰痛ゼロを目指す！ 床走行型リフト導入で現場が変わる

アソシエ第44号に掲載した「ノーリフティングケア推進事業」は、拠点の代表者が集まり実施してきた研修の成果を拠点に持ち帰り、日々の業務での実践が始まっています。

高齢者福祉施設小川では、ご利用者と介護者の安全と安心を実現するため、ノーリフティングケアが具体的に進んでいます。また、リフトの導入に向けて、デモンストレーション実施やアンケート調査を行うなど、丁寧なプロセスを踏んでいることがうかがえます。施設全体で、ノーリフティングケアの定着に計画的に取り組んでいる現場の様子を共有します！

▼導入プロセス▼

デモンストレーション

理解度には個人差があること、段階的導入の必要性を認識。

アンケート実施

職員の不安と期待を把握し、必要なフォロー体制を検討。

フォロー体制整備

操作研修・動画マニュアル・相談窓口を整備し定着をサポート。

リフト導入

3台のリフトを各階に設置。利用の範囲は段階的に広げる予定。



安全確認を行うことで、ご利用者は安心して身を委ねてください



シートの着脱は実践を重ねて安全性と業務効率の両立を実現します



職員が繰り返しケア手順を確認できるよう動画での記録をマニュアルに添えます



小川 介護支援課 課長 泉 晴菜さん

『まずは操作に慣れ、全職員が機械に触れること』を最初の目標に、操作時は職員がペアになって行っています。最初は不安もありましたが『乗降時の身体の負担が軽減された(職員)』『怖くなかった。大丈夫(ご入居者)』と、嬉しい声が届いています。ご入居者、職員にとって“身体も楽で安心なケア”を実現できるよう、これからも取り組んでいきます！

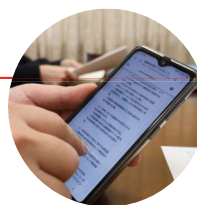
会議に集中、記録はAI

ケアハウス久我の杜 居宅介護支援課

「話すことに集中できる」「記録の質が上がる」「作業時間が減る」久我の杜居宅介護支援課の定期ミーティングでは、これまで60分をかけて作成していた議事録が、精度を上げながら15分！に時間短縮されています。議事録をAIに任せることで、本題である「協議」が深まっていると感じ、皆さんが「会話の内容に集中している」そんな印象を受けました。

検証したのは「milmo(ミルモ)」。

課金体系や記録の正確性など、他のアプリも検証して実装するものを決めていきたいです。(林 津一郎さん)



地域共生社会推進センターが進める事業が注目されています

京都市山科区の西野山市営住宅（西野山団地）を中心に、まちづくり活動は2021年からはじまりました。コミュニティカフェの運営や定期的な交流会の開催、移動販売車の招致などを実現し、さらなる事業展開を迎えています。地域住民をはじめ、様々な企業と行政とともに育ててきたプロジェクトから、助成金を活用して実現した事業の今をお届けします。

トレファム®

TORAY
Innovation by Chemistry
協力：東レ建設株式会社

団地にあった給水塔の跡地を活用し、ビニールハウスを建設しました。栽培ベッドを腰の高さにした高床式砂栽培のシステムを用いて、子どもからお年寄りまで、作物の栽培を通じてつながりたいと考えています。

どんな作物を栽培しようか？地域住民が中心となって周辺の保育園などと一緒に考えていく予定です。



セニアカー

SUZUKI
協力：株式会社スズキ

お買い物やお出かけをもっと気楽にできるように、運転免許がなくても利用できる“セニアカー”を設置します。

移動しやすく、行動範囲が広がることで社会とのつながりを持ち、日々の暮らしに安心と活力をもたらすことを期待して、その人らしい生活を支える足となります。今後も定期的に試乗会を開催し、セニアカーの利用が日常になるよう推進します。



※シェアリングカー

ニッセイ財団

「高齢社会を共に生きる」-私たちのまちの地域共生づくり-
2025年12月13日 東京TKPガーデンシティPREMIUM神保町

ニッセイ財団シンポジウム「高齢社会を共に生きる」が12月13日、東京にて開催され、法人から宮路理事長が代表して出席し報告を行いました。(助成のあった計4団体参加)

2023年から2年間、本法人の地域共生社会推進センターが中心となり山科区西野山団地で取り組んできた「団地を中心とした共生のまちづくりプロジェクト」の経過内容と成果を、多くのスライドや写真、住民の声等も含め具体的な報告がなされました。専門家から「制度の隙間問題をしっかりと捉え、福祉分野のみでの解決にとらわれず、分野を越えたマルチセクターを組み、協働してできることを見極め、住民の思いを大切にしながら地域共生活動をしっかりと進めている」と評価していただきました。



“対話の文化”を育てる

よこ糸カフェ定期開催中！

4つのブロックと法人本部のそれぞれが、担当ブロック独自の企画で「よこ糸カフェ」を順番に運営し、職員同士の交流会が行われています。普段の業務では出会えない職員間の交流は、対話を通して、他部署への相互理解やお互いを認め合う人材の育成にも寄与しています。

法人職員は、どの「よこ糸カフェ」に参加するのも自由！「面白そうな企画！」「気になるご飯」「あのひとまた話したい！」色んなきっかけで参加していますよ。

超おいしいと評判！
おにぎりご飯レシピ

米：2合に対して・・・
塩：小さじ1
サラダ油：小さじ1
酢：小さじ1
白だし：小さじ1

提供：塔南の園施設



「C-1グランプリ」
2025年2月20日（Bブロック主催）

様々な視点で“ケア”を競い合うグランプリ。笑いとしらびのある、これまでにない企画になりました。



「料理の鉄人」ブロックを越えて
2025年10月27日（Aブロック主催）

各ブロックの訪問介護代表が勢ぞろいし、限られた時間で多数の料理を仕上げる技を披露しました。



「オシャレを極める写真講座」
2025年7月13日（法人本部主催）

初の日曜昼間開催で、子育て世代の職員とも交流が持てた、貴重な企画となりました。



「伏見の粕汁の食べ比べとサイコロトーク」
2025年12月12日（Dブロック主催）

3種の粕汁とふっくらおにぎりとともに、業務外のトークに夢中になり、お腹も心も“満福”に！



「がちがちトーク part II」
2025年9月5日（Cブロック主催）

“おいしい”をまん中に、色々話す90分！初めましての職員も、時間が足りないほど話しました。



2026年2月27日（Bブロック主催）

Bブロックは手作り料理の提供が大人気です！参加希望はお早めに、申し出てください。

充実！「厚生会サークル」

趣味を同じくする仲間が集まる法人内「サークル活動」を紹介しています。少しでも興味があれば、厚生会またはサークル担当にお問い合わせください。

》はじめての方も大歓迎！ 「ウクレレ」を弾いて歌って心がほどけるひと時を！

ウクレレサークル「チームかえるの歌」は2023年11月から活動を開始しました。毎月1回（第3or第4月曜日：19時～20時）西七条の会議室にて活動しています。ウクレレ講師の先生のやさしく、丁寧な指導で初心者でもすぐに曲が弾けるようになります。メンバーは西七条のみならず西京・伏見・醍醐からも。サークル名「かえるの歌」は私たちがサークル初日にマスターした曲（コードが1つだけ☆）からつけたもので、はじめてでも「ウクレレ弾けるかも！」とすっかりその気になった魔曲でもあります。ジャンルは童謡やクリスマスソング、メンバーのリクエスト曲（長渕剛も！）などさまざま。講師の先生が演奏しやすくアレンジしていただきます。楽譜をもらったその日はほぼ「歌う」になっています。ご興味があれば、体験はいつでもOK！連絡をお待ちしています。

宣伝

西七条まつりや交流会にも出演。ご要望があればぜひ（ただし、レパトリーには限界があります）（お問い合わせ：西七条 舌・高橋）

メンバー募集中



Associé編集後記

アソシエで知らせたいプロジェクトやイベントなど、いつでもお知らせ・ご相談ください！

（経営企画室総務部）

スマートウォッチデビューしましてゴルフ機能の充実が嬉しい！ただ、54gの重さのため左手がトレーニング状態で毎日筋肉痛が続いています...汗(N) 最近の曲はシャッフルビート(三連符)が少なくなりましたが、朝ドラ「ばけげん」の主題歌、ドンキのテーマソングはシャッフルビートです。(A)

